

記者発表（資料配布）				
月／日 （曜日）	担当課 係 名	T E L	発表者名 （担当者名）	その他の配付先 （時 間）
4／2 （月） 10時00分	環境整備課 循環型プロジェクト係	078-341-7711（内3352） 078-362-3280（直通）	環境整備課長 春名 克彦 （課長補佐兼係長 阪田 和成）	

レジ袋削減の進捗状況について

1 概要

平成24年3月15日に「ひょうごレジ袋削減推進会議」（会長：鈴木胖（財）地球環境戦略機関 関西研究センター所長）を開催し、取組結果を取りまとめるとともに、次期目標を定めました。

2 取組結果等

- (1) 平成22年度のレジ袋削減枚数は、基準年度（H18年度）比で、188百万枚（H21年度186百万枚）で「レジ袋削減推進に係るひょうご活動指針」に定める削減目標（H22年度のレジ袋使用枚数をH18年度比230百万枚削減）に対し82.0%の達成率でした。
- (2) 引き続き、消費者団体・事業者・市町によるレジ袋削減協定の締結促進や地域別循環型社会づくり推進会議の取組等により、目標達成に向け、レジ袋のさらなる削減を図ります。

3 推進会議参加事業者のレジ袋削減目標・実績

[単位：万枚]

	H19	H20	H21	H22	H25
目 標 （新目標）	—————→			23,000	25,000 （18,857 + 6,000） H22実績 + 新目標
削減実績	5,212	9,123	18,623	18,857	—

4 次期目標

レジ袋削減の活動を定着させるため、今後も継続してレジ袋削減の取組を進めることとし、新たな削減目標を平成25年度のレジ袋使用枚数を平成22年度比で60百万枚削減（削減率10%）とするとして「新・レジ袋削減推進に係るひょうご活動指針」を策定しました。

「新・レジ袋削減推進に係るひょうご活動指針」（平成24年 4月 1日策定）・・・別紙

- (1) 削減目標 平成25年度のレジ袋使用枚数を平成22年度比で60百万枚削減（削減率：10%）
（H22使用枚数：約620百万枚 → H25目標使用枚数：約560百万枚）

(2) 取組方策

- ア 消費者団体は、レジ袋削減対策に協力し、マイバッグの持参に努める。
- イ 事業者は、レジ袋削減を進めるための積極的な対策を各社で実施する。
- ウ 兵庫県は、市町・小売団体等と広範に連携し、積極的な広報活動や環境学習・教育を行い、普及啓発に努める。